

競技上の規定及び方法

1. 競技規定
現行日本バスケットボール協会規定の競技規則による。
2. 試合方法
各種別とも3チームずつによるブロック予選リーグを行い、各ブロック1位による優勝決定戦とする。
3. 参加チームは濃淡二色のユニフォームを用意する。
ア ユニフォームの前面にユニフォームの色とはっきり区別できる単色の文字で県名をつける。文字は漢字とし、一文字の大きさは、縦10cm、横7.5cm以上とする。
イ ユニフォームの番号は4番から始まる一連番号(15番まで)とし、ユニフォームの前(県名の下部)と後ろにユニフォームの色とはっきり区別できる単色の幅2cm以上の番号をつける。背番号の高さは少なくとも20cm、前の番号の高さは少なくとも10cmとする。また異なるプレーヤーに同じ番号を用いてはいけない。
4. ブロック予選リーグで3チームが同率の場合(1勝1敗)は、全試合のゴールアベレージ(得点を失点で割った数)により順位を決定する。ゴールアベレージが同じ場合は、総得点の多いチームを上位とする。
5. 閉会式は、行わない。各種別決勝後に表彰式を行う。表彰式終了後に次のゲームがある場合は、表彰式終了10分後または定刻の遅い時間を開始時間とする。
(次のゲームのチームは、表彰式終了まで練習できない。)
6. 本大会の使用球は、モルテン製(成年男子は12面体・少年男女は8面体)とする。
(大会試合球は、主管協会が用意する)

競技上の諸注意

1. 開場時間は、午前8時とする。
第一試合の開始時刻は、24日は午前9時とし、25日は午前9時30分とする。
2. 前の試合が遅延している場合は、終了後10分をもって次の試合を開始する。
3. ユニフォームは、組合せ表左側に記載されたチームを淡色とし、競技規則に定められたものをつける。
4. チームベンチは、組合せ表左側に記載されたチームがテーブルオフィシャルズ席に向かって右側とし、前半に攻めるゴールはそれぞれ相手ベンチ側とする。
5. エントリーされたもの以外はチームベンチに入ることはできない。
6. ハーフタイム時の練習は後半開始3分前までとする。
7. 会場の使用にあたっては次の点に注意する。
ア アリーナへの土足での入場は固く禁止する。
イ 貴重品は各チームで責任を持って管理する。更衣室に荷物等を置くことのないようにする。ゴミ類は各自・各チームで必ず持ち帰る。
ウ 館内は全面禁煙であり、喫煙は指定された場所でのみ行う。
8. 健康管理については各自・各チームで万全を期し、大会中並びに競技中における怪我や事故については、各自・各チームの責任において処理する。
9. 試合中の応援は、鳴物(太鼓・ペットボトル・メガホンなど)の使用を禁止とする。
10. ダンクシュート後のリングへのぶら下がり禁止とする。

緊急の際の病院

- 救急病院
山形済生病院 山形市沖町79番地の2 電話：023-682-1111
- 休日夜間急患センター
山形市休日夜間診療所 山形市香澄町二丁目9番39号 電話：023-635-9955
夜間 内科：午後7時から午後11時まで
日曜日 午前9時から午前11時45分、午後1時30分から午後5時まで